

第23期(平成31年度)事業計画書

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

公益財団法人 不二たん白質研究振興財団

定款第4条に掲げる下記の事業を、平成31年度において実施する。

1. たん白質に関する研究及びこれに関連する研究を行う者に対する研究助成事業

(1) 研究報告会等の開催

第22期(平成30年度)助成研究成果の報告会

- ①予 算 800万円(会場費、旅費、要旨集印刷費等)
- ②報告対象 前年度研究助成費を受けた研究課題
- ③参加者 前年度研究助成費を受けた研究者、法人役員、評議員、
選考委員並びに関係者
助成に関係する官公庁、独立行政法人関係者等
食品関連マスコミ関係者等
- ④時 期 令和元年5月27日(月)・28日(火)
- ⑤場 所 浜松町コンベンションホール(東京都港区)

(2) たん白質に関する研究及びこれに関連する研究に関する成果の刊行

第21期(平成29年度)助成研究の成果報告書の刊行

第22期(平成30年度)助成研究の成果報告書の編集

- ①予 算 450万円(編集費、印刷費等)
- ②内 容 第21期 掲載予定件数33件、200頁程度、部数400部
第22期 掲載予定件数35件、200頁程度、部数400部
- ③時 期 第21期成果報告書 令和元年6月
第22期成果報告書 令和2年6月

(3) 第23期(令和元年度)助成金の支出

令和元年度助成事業として、平成31年1月に採択された研究課題に対し研究助成金を支出する

- ①助成金額（一般研究） 2,000万円（1件100万円見当）
- ②助成金額（特定研究） 1,000万円（1件500万円見当）
- ③助成金額（若手研究者枠） 500万円（1件50万円見当）
- ④助成金の支払い手続き 平成31年4～6月

(4) 第24期(令和2年度)研究助成のための課題選考

令和2年度助成課題の選考

- ①予 算 340万円（会議費、旅費、資料印刷費、選考費等）
- ②対 象 者 大学及びこれに準ずる研究機関に所属する研究者

選考手順について

- ①募集案内(公募) 学会誌掲載、ホームページ(インターネット)掲載等による告知
令和元年9月～
- ②応募受付 令和元年10～11月末日
ホームページ(インターネット)での受付実施
- ③予備選考 令和元年12月～翌年1月
- ④選 考 令和2年1月末
学識経験者による選考委員会の審査を経て、理事会で決定する
- ⑤助成金支出(次々期予算) 令和2年4～6月

2. たん白質に関する研究及びそれに関連する研究に関する広報事業

(1) 助成研究及びそれに関連する研究の成果の広報

- ①予 算 130万円（編集費、印刷費、ホームページ維持費用等）
- ②内 容 前年度研究成果の公開、関連する図書・学術雑誌・文献の収集
- ③時 期 年度内随時

(2) たん白質を始めとする食生活改善を普及するための公開講演会の開催

- ①予 算 660万円（広報費、会場費、講演料、印刷費等）
- ②対 象 者 学術関係者・一般・財団関係者
- ③時 期 令和元年10月
- ④場 所 東京
- ⑤記 録 誌 記録誌を編集し、次年度刊行予定

3. その他目的を達成するために必要な事業

(1) 事業時報の発行

- ①予 算 60万円（取材費、原稿料、編集費、印刷費等）
- ②内 容 平成30年度助成課題の紹介、財団の活動報告など
- ③時 期 令和元年8月

(2) 事業活動等の公開

- ①予 算 140万円（編集費等）
- ②内 容 ホームページでの事業時報など紹介、公募告知等、事業資料の電子化
- ③時 期 年度内随時

(3) 助成事業40周年記念の集い開催

- ①予 算 250万円（会議費、編集費、印刷費等）
- ②内 容 謝恩会（助成事業関係者、後援機関、マスコミ等）
- ③時 期 時 期 令和元年10月

以 上